労働関係文献月録

・分類表は1991年５月号に掲載されています。
・収録誌の一覧は1991年６月号に掲載されています。
・掲載文献は研究所で閲覧・複写できます。所内での複写は有料です。なお，定期講読者に限り，文書等（葉書・FAX・e-mail 可）で申込みの場合は，複写料および送料実費で申し受けます。

法政大学大原社会問題研究所編　☎ 0427-83-2305
東京都町田市相原町 4342（〒 194-0298）　F・0427-83-2311

1998. 1 . 1 ～ 1998. 1 . 31 受け入れ分

（文献資料名）　（著　者　名）　（収録誌名）　（巻ー号）（月　号）
＊印単行書の場合→（発 行 所）　（判・頁）（刊行年月）

Ⅰ　理論・一般

０．総　記

ヘーゲル・マルクス研究の新潮流	明石博行	季刊経済と社会	10	97.夏季
レーニンと『資本論』（２）	不破哲三	経済	26	97.11
分析的マルクス主義の社会システム論（３・完）	松井　暁	富大経済論集	43-1	97.７
沼田稲次郎先生著作目録		労働法律旬報	1413	97.8.上旬
＊友好の道		日中友好神奈川県婦人連絡会	B5.72	96.１
＊現代日本企業の経営者	石井　耕	文真堂	A5.210	96.11
＊名工との出会い　平成８年度		中央職業能力開発協会	B5.367	96.11
＊ＳＯＨＯへの道	井上以知子	海文堂出版	A5.205	97.10
＊フェミニズムのこころみ	井上和子編	北海道大学言語文化部	A5.57	96.11
＊資本主義と性差別	森田成也	青木書店	B6.288	97.10
＊地球のうえの女性	小寺初世子	東信堂	B6.184	97.10
＊女性は裁判でどうたたかうか	アメリカ自由人権協会編著	教育史料出版会	A5.276	97.11
＊性差	大庭　健他編	専修大学出版局	A5.213	97.６
＊次世代の生産方式を探る		ＮＰＳ調査分析会	B5.180	97.７
＊ドイツ的生産モデルとフレキシビリティ	風間信隆	中央経済社	A5.301	97.10
＊ヒューマンウェアの生産システム革新	中根甚一郎，山田善教	白桃書房	A5.216	97.10
＊アジアの新工業化と日本	中村雅秀	青木書店	B6.246	97.11
＊ＡＳＥＡＮにおける日本企業の子会社経営と人的資源管理のあり方		日本在外企業協会	A4.144	97.３
＊日本の人口変動の社会経済的モデルの開発に関する研究１　平成７年～９年度特別研究		国立社会保障・人口問題研究所	B5.150	97.３
＊ホワイトカラーの職業能力の診断・アドバイス技法開発に関する検討結果報告　２		中央職業能力開発協会	A4.81	97.３
＊日本の将来推計人口		国立社会保障・人口問題研究所	A4.240	97.４
＊日本の人口変動の社会経済的モデルの開発に関する研究２　平成７年～９年度特別研究		国立社会保障・人口問題研究所	B5.123	97.４
＊企業のセクハラ対策最前線	山田秀雄，田中早苗	ジャパン・ミックス	B6.245	97.７
＊追憶　故渡部徹先生		偲ぶ会呼びかけ人	B5.51	95.
＊「慰安婦」関係文献目録	女性のためのアジア平和国民基金編	ぎょうせい	A5.227	97.９
＊中野重治文庫目録（別冊）		中野重治文庫記念丸岡町民図書館	A4.20	97.５
＊東京都老人総合研究所年報　２５		東京都老人総合研究所	A4.283	97.９

2．労使(資)関係論

＊米国雇用システムの転換とその労使関係への影響　社会経済生産性本部　A4.90　97.6

4．経営労務論

非営利・協同組織と民主的管理　角瀬保雄　経営志林（法政大）　34-2　97.7

5．社会政策，社会福祉，社会保障論

アジアの労働と生活　小林英夫　大原社会問題研究所雑誌　467　97.10

「アジアの労働」研究と社会政策学会　佐口和郎　労働法律旬報　1414　97.8.下旬

＊２１世紀の社会保障はどうなる？　水野　肇編著　メヂカルフレンド社　A5.254　97.6

6．産業・労働社会学

特集　組織を考える新しい視点　組織科学　31-1　97.9

企業組織に対する国際化の意義（榊原清則）職場の作業組織研究（中村圭介）

7．労働科学，人間工学

特集　「頸肩腕障害」新認定基準の問題点　労働と医学　55　97.9

「頸肩腕障害」労災認定基準の変遷と行政の対応（高田勢介）

神経疲労を無視する労働省の局所障害の考え方（中村美治）他

＊戦後の職業性中毒を顧みる　原　一郎　原一郎　B5.60　96.9

Ⅱ　労働問題

10．総　記

契約労働をめぐる議論と児童労働問題の現状　野口好恵　世界の労働　47-9　97.9

２１世紀社会の労働システム構築へ　岩瀬　孝　労使の焦点　204　97.9

＊国際比較：大卒ホワイトカラーの人材開発・雇用システム　日本労働研究機構　B5.474　97.3

11．雇用・労働市場

アイルランド　労働市場　Randall S.Jones　The OECD observer　206　97.6

グローバル化の中の日本経済，日本型雇用システム，構造改革をどうみるか

井上定彦　金属機械労働資料　421　97.8

雇用のジェンダーレスに関するクオドラント分析　村杉　健　労働研究　273　97.8

＊タイ国における国内外への労働移動　日本労働研究機構　B5.138　97.3

＊リーディングス日本の労働　１　日本労働研究機構　A5.391　97.9

13．賃金問題

特集　賃金とは何か　賃金事情　2304　97.10.1

「賃金て何だろう」（中田喜文）これからの賃金を考える（成瀬健生）

雇用と賃金をどうやって維持していきますか（インタビュー）（松浦清春　インタビュアー：鈴木不二一）他

14．労働時間

特集　「夜勤・労働時間欧州調査団」報告　医療労働　397　97.8

欧州における看護職員の夜勤・労働時間の現状（中村量長）ドイツ看護協会（ＤＢｆＫ）訪問（植木真理子）

アスクレピオス・パウリーネクリニック訪問（関口紀江）国際労連（ＷＣＬ）を訪問して（加藤瑠美子）他

特集　労働時間短縮の成果と今後の課題　日本労働研究雑誌　448　97.9

４０時間労働法制の推進について（渡部　章）労働時間短縮の意義と効果（中村二朗　石塚浩美）

時短政策と休暇（野田　進）労働時間の短縮と生活時間（矢野眞和）他

＊週４０時間労働制達成の手引き　労働基準調査会　B5.169　97.7

15．パート・派遣・家内労働

正社員化の途開き格差問題に対応（特集）　（佐々木　力）　総合資料Ｍ＆Ｌ　233　97.10.1

16．女子労働

Women and industrialisation：The case of Singapore

Nakamura Miyako　追手門経営論集　3-1　97.6

特集　今後，女性労働はどう変わるか　ぱとろなとうきょう　11　97.秋季

今回の均等法・労基法等改正について（木下潮音）先進企業の女性管理職にきく（長坂広子　井手明子）

日本多国籍企業とアジアの女性労働者　川口和子　労働総研クォータリー　28　97.秋季

ＩＬＯ一〇〇号条約を日本に適用しようとこの秋ジュネーブに　正路怜子　労働法律旬報　1414　97.8.下旬
＊女性の労働・生活時間実態調査報告書　連合女性局編　日本労働組合総連合会　A4.297　93.11
＊働く女性は子どもをどのように育てているか　日本労働組合総連合会女性局　A4.188　93.８
＊働く女性の身体と心を考える委員会報告書（別冊）　婦人少年協会　A4.127　97.３
＊働く女性の身体と心を考える委員会報告書　婦人少年協会　A4.15　97.３
＊女性の職業・キャリア意識と就業行動に関する研究　日本労働研究機構　B5.275　97.４

17．中高年労働

高齢者雇用の促進のために　高田一夫　勤労よこはま　403　97.10
高齢者の職業能力　降矢憲一　週刊社会保障　1956　97.9.22
中・高年労働者の健康問題　山田信也　労働と医学　55　97.９
＊年金制度の改革が就業・引退行動に及ぼす影響に関する研究　１　日本労働研究機構　B5.301　97.３

18．障害者労働

障害者雇用促進へ向けて（特集）　（輪島　忍）　ぱとろなとうきょう　11　97.秋季
＊障害者雇用の現状と今後の方向　大阪府産業労働政策推進会議　A4.101　97.７

19．外国人労働

外国人労働相談から見えるもの（座談会）
（村田毅之　山本圭子　井上アメリア　桑島敏子　森本洋子　天沼宏安）　労働かながわ　552　97.９
ニッポン外国人地図（８）　内田　誠　労働法律旬報　1414　97.8.下旬
＊外国人労働者が就業する地域における住民の意識と実態　日本労働研究機構　B5.242　97.３
＊定住化時代の外国人の人権　日本弁護士連合会編集委員会編　明石書店　B6.141　97.８

20．技術革新

＊マルチメディアが各職種・職務に及ぼす影響調査
職業能力開発大学校研修研究センター　A4.86　97.３
＊マルチメディアに関する教育訓練等の現状調査
職業能力開発大学校研修研究センター　A4.53　97.３

21．労災，職業病，健康問題

東京土建江戸川支部における労働安全の取組み　川崎哲男　建設労働のひろば　24　97.10
広がるトンネルじん肺の根絶を　丸山富治　労働運動　391　97.10
労災保険に関する不服審査手続の改正・他　望月浩一郎　労働法律旬報　1415　97.9.上旬
＊職場における健康管理に関する調査報告書
大阪府中央労働事務所勤労者健康サービスセンター　B5.102　94.３
＊労災保険療養の費用支給基準　新版　労働省労働基準局補償課編　労働新聞社　A5.197　97.10
＊労災保険業務災害及び通勤災害認定の理論と実際　上巻
労働省労働基準局編著　労務行政研究所　A5.724　97.３
＊職場のメンタルヘルス・サービス　中田輝夫　新興医学出版社　A5.167　97.６

23．生活問題

国際線航空機乗務員の生活時間調査　佐々木　司　酒井一博　労働科学　73-9　97.９
＊物価レポート ’９７　経済企画庁物価局編　経済企画協会　A4.119　97.10

Ⅲ　労働運動

30．総　記

＊社会変容と労働　井上雅雄　木鐸社　A5.416　97.11

31．労働組合・運動論

同一（価値）労働同一賃金原則と労働組合運動　伊田広行　大阪経大論集　48-2　97.７
ターニングポイントに立つ労働運動　山田宏二　月刊国際労働運動　313　97.10
労働界の“混迷”を斬る（匿名座談会）（上）　月刊国際労働運動　313　97.10
特集　地方行革と労働組合　月刊労働組合　376　97.９
「都区制度改革」と清掃事業区移管をめぐる闘い（星野良明）公共サービス労組の組織化（峰尾和郎）
反行革・規制緩和の県民会議（森　崇）他

平和憲法の視点で大衆運動の再構築を！！　大隈保光　社会主義　413　97.10
特集　新たな組織化の動き　労働経済旬報　1589　97.8.上旬
組織拡大二年目の取り組みへ（徳田靭彦）全国ネットワークの運動と課題（高井　晃）
在日韓国・朝鮮人労働者の組織化と取り組む（康　幸吉）他
特集　グローバリゼーションと労働組合　労働調査　344　97.10
労働組合にとってグローバリゼーションとは何か（加瀬谷まゆみ）
グローバル化社会の国際労働運動（内藤義治）企業の海外展開とゼンキン連合の対応（橋本光正）他

32．ナショナルセンター

再生は可能か　小森良三　月刊先駆　706/707　97.8/9
行革問題での対応どうなる　労働運動　391　97.10
原水爆禁止世界大会成功へ尽力　岸本直美　労働運動　391　97.10
＊流行語に時代あり　平田　攻　日本労働教育センター　B6.241　97.５

33．地域別・産業別共闘

関連民間労働者の組織化から　宮野敏文　進歩と改革　550　97.10
労働法制改悪反対の共同へ前進　勝見　忍　労働運動　391　97.10

34．単産，単組

国労大会，勝利の展望を確認　宮坂義久　月刊国際労働運動　313　97.10
参院選めぐる路線批判で“紛糾”　目黒浩一　月刊自治労連　55　97.10
自治体労働運動の新たな前進へ職場・地域から，要求での壮大な共同を
斎藤千恵子　月刊自治労連　55　97.10
要求大アンケートを軸に総対話・共同の飛躍を　吉良多喜夫　月刊自治労連　55　97.10
分割・民営化から１１年目団結して新たな第一歩　国労文化編集部　国労文化　457　97.10
郵政「民営化」反対－職場からの取り組み　矢山湧二　社会主義　413　97.10
大競争創出，際限なきリストラの道　大場陽次　労働運動　391　97.10
労組役選への会社介入許さない　鈴木　明　労働運動　391　97.10
全逓信労働組合菰田義憲企画部長に聞く（インタビュー）
（菰田義憲　インタビュァー：薩川隆一）　労働レーダー　21-10　97.10
郵便局が秘めているポテンシャルは想像以上に高い（インタビュー）
（福田愃　インタビュァー：薩川隆一）　労働レーダー　21-10　97.10
＊自治体労働者の権利Ｑ＆Ａ　増補改訂版　自治労連，自治労連弁護団編　学習の友社　A5.255　97.７

36．賃金闘争（含　生活改善闘争）

欠かせぬ選択の自由－能力・実績主義が始動　矢加部勝美　あけぼの　14-11　97.９
春闘総括の視点（１）　吉原節夫　月刊国際労働運動　313　97.10
＊国民春闘白書　１９９８　全国労働組合総連合編　学習の友社　A5.182　97.11

38．合理化・雇用対策

雇用流動化の流れを変える　小林由知　労働運動　391　97.10
港湾の民営化，カジュアル化とたたかうリバプール港湾労働者
伊藤彰信　労働法律旬報　1415　97.9.上旬
＊労働安全衛生シンポジウム報告書　第３回　日本労働組合総連合会　A4.45　95.８
＊雇用創出共同研究報告　日本労働組合総連合会兵庫県連合会　A4.64　97.３

39．権利闘争

解決に向け重要な局面を迎えたＪＲ採用差別事件　加藤健次　赤旗　評論特集版　1075　97.10.６
特集　２１世紀に向けて　これから５年の課題は　月刊権利闘争　251　97.10
労働運動再建に向けて反「行革」・反「規制緩和」のたたかいを（横堀正一）
地域からの組織づくり（小西純一郎）医療の現場から（寺尾英昭）自治体の現場から（勝島行正）他
整理解雇断じて許さず－被災地神戸の福祉現場復帰を求めて　西　直子　月刊権利闘争　251　97.10
安全とサービス　国労文化　457　97.10
楽しく働きやすい職場を求めて　鹿島孝夫　国労文化　457　97.10
利用者の眼から見たＪＲ　もりすぐる　国労文化　457　97.10

「わしらがブルースを持ってた理由がわかるかね？」　稲葉嘉和　国労文化　457　97.10
国鉄闘争－地裁，訴訟指揮で「勝利への道筋」　大島武雄　社会主義　413　97.10
郵政－反撃の大きなうねりを作り出すために　金沢久三　社会主義　413　97.10

40．政策制度闘争

医療保険改悪反対のたたかいをさらに強めよう　堀　幾雄　建設労働のひろば　24　97.10
＊労働基準法の新たな改正に向けて　日本労働組合総連合会 A4.176　96.９
＊住都公団廃止民営化論間違っているとおもいませんか
特殊法人「行革」を考える国民会議　A5.28　97.４
＊政策・制度要求と提言　１９９７年～９８年度　日本労働組合総連合会　A4.86　97.６
＊地域政策プロジェクト　第６回　日本労働組合総連合会　A4.69　96.
＊地方連合会に要請する政策制度課題　日本労働組合総連合会　A4.91　96.
＊平準化への取り組み基礎データ集　９７年度　ゼンキン連合　A4.79　97.

41．教育文化宣伝活動

第２５回医療研「全国集会」レポート　医療労働　396　97.6/7
特集　ゼンセン同盟夏期トップセミナー　月刊ゼンセン　47-10　97.10
　ゼンセン同盟の歩んできた道（滝田　実）ゼンセン運動のブラッシュ・アップと再活性化（高木　剛）
労働組合とインターネット　松村　俊　進路　331　97.９

42．労働者福祉運動

「雇用破壊」のもとでの「仕事おこし」と労働の未来　黒川俊雄　協同の発見　65　97.９
労働者生産協同組合の基本原則と運営原則の問題によせて　小松善雄　協同の発見　65　97.９
特集　新しい福祉社会の創造めざして　仕事の発見　23　97.９
　「福祉」がひらく労協の新展開（上）（菅野正純）公的介護保険と地域保健福祉運動（中田宗一郎）
　栃木「福祉と協同の里構想」を実現するために（佐藤賢二）他
イギリスのケア・ワーカーズコープ　石塚秀雄　仕事の発見　23　97.９
ワーカーズ・コレクティブの語り方　伊藤由理子　社会運動　210　97.９
協同組合における監査の重要性
　アンドリース・ニコライセン　イヴァノ・バルベリーニ　生活協同組合研究　260　97.９
組織体質の改革をすすめる　有吉政博　生活協同組合研究　260　97.９
私が「産消混合型協同組合」にこだわる理由　河野直践　生活協同組合研究　260　97.９
協同組合職員の意識，教育・学習の現状と今後の課題（１）
　渡辺克司　地域総合研究（鹿児島経済大）　25-1　97.９
協同組合今昔物語（２）　富沢賢治　労済だより　260　97.9/10
労働者協同組合法の意味　坂林哲雄　労働法律旬報　1414　97.8.下旬
＊大阪の生協　大阪府生活協同組合連合会　B5.248　95.１
＊２１世紀へのコープシンフォニー　竹本成徳　コープ出版　B6.267　97.９

43．労働組合と政治

＊参考資料＜国会等移転調査会報告＞　日本労働組合総連合会総合政策局　A4.95　95.12

44．労働組合と社会問題，社会運動

アメリカ労働運動の挑戦（９）　柏木　宏　月刊労働組合　376　97.９
＊なかまの愛が輪になって　日本労働組合総連合会大阪府連合会　A4.74　96.10
＊セクシュアル・ハラスメントをなくすために　連合・女性局編　日本労働組合総連合会　A5.60　97.５

Ⅳ　経営労務

50．総　記

特集　日経連経営トップ・セミナー構造改革実現に向けて　経営者　51-10　97.10
　日本の長所を生かした新しい道を求めて（小長啓一）
　変革期は大きなチャンス前向きに挑戦したい（藤井義弘）他
特集　日経連経営トップ・セミナー　経営者　51-10　97.10
　自由・規律・調和の融合（講演）（根本二郎）健全な社会は教育改革から（梶山静六）

福祉型社会の実現に向けて（芦田甚之助）多文明時代の日本の進路（佐々木高明）
＊生き活き中小企業　平成９年度版
労働省労政局中小企業労働対策室編　労務行政研究所　A5.165　97.７

51．人事・労務管理

就職協定廃止で長期化・分散化の様相をみせる　豊田義博　人材教育　104　97.８
JAPANESE-STYLE middle management models in global perspective
Teruhiko Tomita　彦根論叢（滋賀大）　307　97.５
経営構造変革と人事システムの再構築　小松原聡，水田裕二　三菱総合研究所所報　31　97.８
＊人事異動ハンドブック　産労総合研究所編　経営書院　B5.351　97.８
＊日本型人事政策のダイナミズム　尾西正美　学文社　B6.262　97.９

52．賃金管理

特集　高齢化時代の望ましい賃金管理のあり方　エルダー　19-9　97.９
組織活性化を促す賃金制度とは（居樹伸雄）
中小企業の賃金の決め方とこれからの賃金制度のあり方（菊谷寛之）他
外国投資企業の賃金管理と賃金団体協議の強化　王　振基，鄧　宝山　世界の労働　47-9　97.９
９７年モデル賃金調査の検証と活用法　居樹伸雄　賃金事情　2305　97.10.５
＊新・賃金実務の考え方　社会経済生産性本部生産性労働情報センター　B6.90　97.10

54．定年制，退職金，企業年金

特集　退職金をあてにできますか？　エコノミスト　75-40　97.9.16
退職金制度はこう変わる（清家　篤）「早期退職制度」で会社と社員の関係が変わった（荻原博子）
「のれん分け」から始まった労使ともに制度変更には慎重（中島敬方　小池芳彦）他
企業年金制度の積立不足と株価に関する考察　吉田和生　オイコノミカ（名古屋市立大）　34-1　97.９
ポートフォリオ理論のポストモダン　十菱　龍　企業年金　215　97.10
エリサ再論　十菱　龍　企業年金　214　97.９
確定拠出型年金　鈴木　裕　企業年金　214　97.９
長寿社会にふさわしい雇用保障制度の確立を　平田貞治郎　銀行労働調査時報　575　97.８
特集　退職金の新潮流　賃金実務　800　97.10.１
退職金制度改革の方向と課題（谷田部光一）三和総合研究所の「選択式退職金方式」（賃金実務編集部）
退職金を前払いする際の法的留意点（松岡二郎）他
特集　企業年金実践マニュアル　賃金と社会保障　1210　97.9.下旬
企業年金とは何か，なぜ今，重視されねばならないか（庄司博一）
ＮＴＴ厚生年金基金の発足とＮＴＴ社員の年金事始め（庄司博一　原　崇）他

56．教育・訓練

特集　個の自立を促す選択型研修を追う　企業と人材　689　97.10.５
企業内教育の新しい流れ「選択型研修」の時代（沢田　淳）サッポロ・チャレンジ・プログラム（宮石　徹）
マイセルフプログラム（中川正志）Ｉ系チャレンジ研修（森本晋介）能力開発ポイント制（中川正志）
特集　新入社員をどう育てるか　企業と人材　688　97.9.20
若手社員を定着させる仕組みづくり（島田義也）
「学生」から「ソニー社員」への意識転換を図り，意欲に満ちたHighな状態で職場配属へつなげる（阿部まさ子）他

58．安全衛生管理

安全衛生マネジメントシステム評価をめぐって（座談会）（特集）
（荒川輝雄　下久保純一　鈴木常夫　高橋恒彦　司会：高橋　元）　安全　48-10　97.10
製造物責任と労働災害（対談）　（山口浩一郎　安西　愈）　月刊ろうさい　48-9　97.９
特集　労働衛生管理の計画的な進め方とその評価　労働衛生　38-10　97.10
労働衛生管理計画の立て方・生かし方（武田繁夫）実効ある作業環境改善のために（野村教貴）
効果を見ながら活動計画を立案（田畑正司　三沢登美子）他

59．国際経営労務

欧州労使協議会と日系企業（中）　左藤一美　労働運動　391　97.10

アジアの産業「高度化」と日本	藤田　実	労働総研クォータリー	28	97.秋季
日本多国籍企業と東アジア経済	大木一訓	労働総研クォータリー	28	97.秋季

Ⅴ　労働政策

60．総　記

９７年労働白書を読んで	楢崎憲二	官公労働	51-9	97.９
規制緩和と労働法制	花見　忠	月刊社会民主	509	97.10
特集　社会民主党全国政策研究集会報告		月刊社会民主	509	97.10
今後の労働政策と雇用のあり方（講演）（山田省三）				
規制緩和と労働政策（パネルディスカッション）（松浦清春　大脇雅子　山田省三）				
財界二一世紀戦略と規制緩和	牧野富夫	団報（自由法曹団）	149	97.９
特集　フラッシュ・労働行政五〇年		労働時報（労働省）	50-9	97.９
ＩＬＯ八七号条約批准問題の経緯（青木勇之助）労働基準法施行の頃（廣政順一）				
男女雇用機会均等法の制定（赤松良子）男女雇用機会均等法の制定（佐藤ギン子）他				
働き方の多様化にフィットする労働行政を（インタビュー）				
（松原亘子　インタビュァー：大橋　弘）		労働レーダー	21-10	97.10
＊市町村労働行政の現況調査		大阪府労働部	A4.97	96.３

61．雇用政策

失業対策事業就労者の労働と生活の実態調査	大須眞治	中央大学経済研究所年報	27	97.３
イギリスにおける職業紹介システム	寺井基博	同志社法学	252	97.３
職業紹介制度の規制緩和	佐野　哲	日本労働研究雑誌	448	97.９

62．賃金政策

９７勧告と公務リストラ（対談）（特集）				
（川村祐三　中西啓之　司会：小田川義和）		国公労調査時報	418	97.10
九七年人事院勧告と公務員の「能率・業績主義賃金」	伊藤良文	賃金と社会保障	1210	97.9.下旬

63．労働基準政策

介護休業制度を取り巻く現状と課題	内野淳子	関西経協	51-9	97.９
労基法の改悪を許すな！	森　博行	社会主義	413	97.10
労働基準法の抜本改悪を許すな	沢木　勇	社会評論	109	97.10
均等法，労基法の改正と女性労働をめぐる今後の課題	奥山明良	労働かながわ	552	97.９

64．職業教育・訓練政策

転換期のドイツ職業教育と社会民主党の政策	田口康明	生活経済政策	425	97.10

65．社会保障，社会福祉

公的年金制度の見直しの視点	木原眞一	Japan research review	7-9	97.９
高齢者介護と社会福祉を考える	篠塚英子	官公労働	51-9	97.９
特集　アジア・アフリカの障害者		季刊福祉労働	76	97.Autumn
アジア・アフリカの障害者（中西由起子）				
われら，インドの障害者（アヌラダ・モヒット　翻訳：山岸祐美子）他				
時を継いで	藤本勝規	企業年金	215	97.10
高齢化の経済分析	経済企画庁経済研究所	経済分析	151	97.９
介護最前線をゆく（下）	山越直毅	月刊自治労連	55	97.10
社会福祉制度破壊への反撃と地域に根ざした社会福祉の再構築を	桑本文幸	月刊労農のなかま	34-9	97.９
医療費の効率化と薬価基準制度	南部鶴彦	健康保険	51-9	97.９
社会保険の意義と保険者の役割（中）	一圓光彌	健康保険	51-9	97.９
診療報酬改革に関する私案	太田孔司	社会保険旬報	1958	97.9.１
医療費抑制策は長期的視点で（上）	西村周三	社会保険旬報	1960	97.9.21
高齢者医療制度をどう改革するか	山崎泰彦	社会保険旬報	1960	97.9.21
９７年医療保険改悪，その重大な内容	相野谷安孝	社会保障	342	97.８

財政構造改革５原則と社会保障	相澤與一	社会保障	342	97.８
９９年年金改悪の狙いと問題点	公文昭夫	社会保障	343	97.９
ドイツにおける薬剤の参照価格制	土田武史	週刊社会保障	955	97.9.15
要介護老人の在宅介護体制をどう整えるか	坂田期雄	週刊社会保障	1955	97.9.15
社会保障における公私の役割分担	村上雅子	週刊社会保障	1956	97.9.22
医療保障制度改革の国際的動向	石本忠義	週刊社会保障	1957	97.9.29
住民ニーズを優先させた事務処理体制	武内稔和	週刊社会保障	1957	97.9.29
介護保険における民間事業者の役割	三井速雄	週刊社会保障	1954	97.9.８
公平な医療保険制度	星野信也	週刊社会保障	1954	97.9.８
医療・社会保障をうける権利を奪う医療保険「改悪」法と厚生省・与党三党の「医療抜本改悪」案	山根幸嗣	中小商工業研究	53	97.秋季
公的介護保険制度と日本の福祉国家レジューム	鎮目真人	賃金と社会保障	1209	97.9.上旬
視覚障害者から法曹界への手紙	竹下義樹	賃金と社会保障	1209	97.9.上旬
視覚障害者から法曹界への手紙（１）	栗原　亨	賃金と社会保障	1209	97.9.上旬
介護保険法案の徹底審議を望む	木下秀雄	賃金と社会保障	1209	97.9.上旬
脱社会主義ロシアの社会保障法制（４・完）	篠田　優	賃金と社会保障	1209	97.9.上旬
世界の年金（１４）	長谷川浩一	ねんきん	38-10	97.10
高齢社会の進行と年金制度改革	斎藤市朗	労働運動研究	336	97.10
在宅要介護高齢者からみた福祉行政	依田精一	労働運動研究	336	97.10
少子・高齢化社会が求める医療制度改革	望月　理	労働運動研究	336	97.10
介護現場の実態について（講演）	（駒野陽子）	労働者福祉研究	44	97.９
介護保障と介護保険制度をめぐって（講演）	（佐藤　進）	労働者福祉研究	44	97.９
介護問題と福祉事業団体との関わりについて（報告）		労働者福祉研究	44	97.９
都市型福祉サポートシステムと労働者福祉事業団体の課題	陣崎明夫	労働者福祉研究	44	97.９
いま改めて医療問題を考える	西岡幸泰	労働総研クォータリー	28	97.秋季
医療営利化との闘い，各国共通の課題	桂木誠志	労働総研クォータリー	28	97.秋季
＊女性に関わる公的年金制度の見通し		富士総合研究所	B5.15	97.10
＊２１世紀の社会福祉・高齢者ケア		日本社会事業大学社会事業研究所	A4.134	97.３
＊在宅介護者の自己実現促進システム開発に関する研究		日本社会事業大学社会事業研究所	A4.236	97.３
＊諸外国における育児休業制度		婦人少年協会	A4.146	97.３
＊「生活過程評価チャート」をベースにした分野別チャートの開発		日本社会事業大学社会事業研究所	A4.174	97.３
＊日本とフィンランドの国際共同研究		日本社会事業大学社会事業研究所	A4.116	97.３
＊福祉のまちづくり研究	日比野正己	HM研究所	A4.219	97.７
＊年次有給休暇制度の解説とＱ＆Ａ　改訂		労働基準調査会	A5.150	97.８

66．労働法

ドイツの労働者派遣法における反復派遣に際しての「派遣先」概念と「中断」期間に関する考察	大橋範雄	大阪経大論集	48-2	97.７
ドイツでの個別紛争処理システム	徳住堅治	金属機械労働資料	421	97.８
労働法５０年の歴史と規制緩和問題	山本吉人	勤労よこはま	402	97.９
ヴェトナム労働法（Labour Code）の概要（報告）	山崎一雄	世界の労働	47-9	97.９
特集　労働法制改悪　職場の現実から考える		労働運動	391	97.10
総対話・共同と労働法制改悪（佐藤敏雄）何を招く変形労働拡大（西村直樹）				
裁量労働とホワイトカラー（林　房次）有期契約で職場はどうなる（牧野富夫）他				
「労働契約論」雑考	島田信義	労働法律旬報	1414	97.8.下旬
中国における労働契約制度の展開（上）	山下　昇	労働法律旬報	1415	97.9.上旬
＊労働事件法律相談ガイドブック　１９９７年		第二東京弁護士会法律相談センター	B5.141	97.２
＊勤労者財産形成促進法早わかり　改訂新版	藤井龍子	労務行政研究所	B6.357	97.６

67．労働判例

懲戒当時に使用者が認識していなかった非違行為を懲戒解雇の有効性を根拠づけることの当否
西村健一郎　月刊大阪労働　1997-10　97.10
管理職組合の申立人適格　本久洋一　法律時報　69-11　97.10
管理職の組合結成・加入をめぐる法律問題　道幸哲也　労働判例　720　97.10.１
完全週休２日制に伴う労働時間の不利益変更の合理性　和田　肇　労働判例　719　97.９.15
平成八年重要労働判例解説　山本吉人　労働法学研究会報　2110　97.10.１
最新「最高裁判決」にみる“過労死”と労災認定　岡村親宜　労働法学研究会報　2108　97.９.10
週休二日制導入に伴う勤務時間延長の是否　山口浩一郎　労働法学研究会報　2109　97.９.20
職場における性的自由ないし性的自己決定権に対する侵害行為の違法性
笹沼朋子　労働法律旬報　1414　97.8.下旬
ＪＲの採用差別と不当労働行為責任　佐藤昭夫　労働法律旬報　1415　97.9.上旬
危険労働要件の撤廃と責任制限法理の新展開　辻村昌昭　労働法律旬報　1415　97.9.上旬
少数派組合所属を理由とする賃金・昇格差別の是正　阿部浩基　労働法律旬報　1415　97.9.上旬
争議行為への参加を目的とする年休の時季指定　斎藤　周　労働法律旬報　1415　97.9.上旬

68．労働委員会

就業規則等部会「中間的とりまとめ」と経営法曹会議の提言　直井春夫　中央労働時報　927　97.９
＊奈良県地方労働委員会５年誌　平成８年刊　奈良県地方労働委員会事務局　A5.285　96.12
＊福岡県地方労働委員会年報　平成８年　福岡県地方労働委員会 A5.185　97.９
＊労働委員会年報　平成８年　第５１集　中央労働委員会事務局　A5.78　97.９

Ⅵ　世界労働

70．総　記

最近の海外労働情勢について（講苑）　（田中　歩）　中央労働時報　927　97.９

71．アジア

特集　アジア諸国の労働問題　４　大原社会問題研究所雑誌　467　97.10
パキスタンの労働事情（深町宏樹）タイの労働裁判所：その設立の経緯と機能（浅見靖仁）

78．国際労働運動

２１世紀に向けた国際労働運動の課題　石橋通宏　あけぼの　14-11　97.９
「アジア繊維労働者地域組織」（ＴＷＡＲＯ）の結成過程（３）
小笠原浩一　社会科学論集（埼玉大）　92　97.９

79．ＩＬＯ，国際機関

中小企業の雇用創出をめぐる国際的な論議　加藤益雄　中小商工業研究　53　97.秋季
＊ユニセフ年次報告　１９９７　国際連合児童基金編　日本ユニセフ協会　28cm.45　97

Ⅶ　歴　史

80．総　記

戦後歴史学の展開と現在　佐々木潤之介　経済　26　97.11

81．労働史（日本）

戦後の北海道における友子制度　村串仁三郎　経済志林（法政大）　65-2　97.９
＊日本女性史論集　２　総合女性史研究会編　吉川弘文館　A5.370　97.11
＊江戸時代の差別観念　中尾健次　三一書房　B6.217　97.２
＊シンポジュウム『部落の近世政治起源説』をめぐって　京都部落史研究所　A5.102　97.７
＊Ｑ＆Ａ在日韓国・朝鮮人問題の基礎知識　仲尾　宏　明石書店　B6.235　97.８

82．労働史（外国・国際）

アメリカ合州国貧困史（１０）　藤本　武　労働運動　391　97.10

83．労働・社会政策史（日本）

日本企業の成長を支えた『年功制度』　今野浩一郎　あけぼの　14-11　97.９
アジア・太平洋戦争末期の在日朝鮮人政策　岡本真希子　在日朝鮮人史研究　27　97.９

紀州鉱山への朝鮮人強制連行　紀州鉱山の真実を明らかにする会　在日朝鮮人史研究　27　97.９
京都府協和会小史　浅田朋子　在日朝鮮人史研究　27　97.９
＊戦後医療の五十年　有岡二郎　日本医事新報社　A5.447　97.８
＊日本福祉制度史　百瀬　孝　ミネルヴァ書房　A5.347　97.９

85．労働運動史（日本）

音楽ユニオン運動の２５年（４）　佐藤一晴　音楽人通信　314　97.10
特集　労働運動が生まれて１００年たった事，知っていますか？　連合　10-6　97.９
「政治か組合主義か」分裂か統一の論点に（シンポジウム）
（二村一夫　隅谷三喜男　Andrew Gordon　高橋正雄　高梨　昌　塩沢美代子　兵藤　釗）
＊全電通島根県支部三十年のあゆみ　全電通労働組合島根県支部　A4.333　82.８
＊全電通福井３０年史　全電通労働組合福井県支部　A4.1冊　82.９
＊全電通福井４０年史　全電通労働組合福井県支部　A4.1冊　91.９
＊淀鋼労連２０年の歩み　淀川製鋼所労働組合連合会　B5.36　83.６
＊全電通島根県支部四十年のあゆみ　全電通労働組合島根県支部　A4.62　96.
＊京都交通労働組合五十年史　京都交通労働組合　B5.237　96.２
＊能勢電鉄労働組合五十年史　能勢電鉄労働組合　B5.133　96.２
＊変化への挑戦　チヨダコンテナー労働組合　B5.241　96.３
＊半世紀の足跡　奈良交通労働組合　A4.208　96.８
＊ものがたり戦後労働運動史　２
ものがたり戦後労働運動史刊行委員会編　教育文化協会　B6.263　97.10
＊目線を大切に　追想山田精吾刊行委員会編　教育文化協会　A5.225　97.２
＊関西地連５０年史年表　３　日本私鉄労働組合関西地方連合会　A5.189　97.３
＊５０年の歩み　長野県建設労働組合連合会　B5.33　97.４
＊子ども・夢・共生　大阪府教職員組合　A4.75　97.５
＊このすばらしき人たち　松下電器産業労働組合　A5.341　97.５
＊中国からの子どもたちの教育保障のために　第２集　大阪府教職員組合　B5.51　97.５

86．労働運動史（外国・国際）

労働コスト削減の限界を示したＵＰＳスト　桑原靖夫　エコノミスト　75-43　97.10.７
ミッテラン政権期フランス電力公社（ＥＤＦ）の経営と労使関係
熊倉　修　経済学紀要（亜細亜大）21-2/3　97.９
欧州レベルの労使協議制を確立　ウィリー・プチャーク　進歩と改革　550　97.10
反転攻勢に向かうアメリカ労働運動　木下武男　損保調査時報　311　97.８
特集　ヨーロッパ労働運動の新しい波　労働情報　488　97.10.１
不安材料いっぱいの欧州統合（安東マキ）大成功の反失業ユーロマーチ（遠藤一郎）
英国労働者と国労闘争団の交流（労働情報編集部）
転機を迎えたカナダの労働運動　小林由知　労働総研クォータリー　28　97.秋季
＊長辛店鉄道物語
長辛店機関車車輌工場工場史編纂委員会編　島田政雄編訳　新日本出版社　B40.291　63.５

87．社会主義運動史（日本）

革命に生きる（２）　さらぎ徳二　情況　8-8　97.10
戦後運動史外伝・人物群像　増山太助　労働運動研究　336　97.10

88．社会主義運動史（外国・国際）

ハンガリー社会党の政治と体制転換　渡辺俊彦　中央大学社会科学研究所年報　1　97.６
社会主義崩壊直後の地方選挙と地方政治　川崎嘉元　紀要（中央大）　社会学科　7　97.９
ヨーロッパ社会民主主義政権の可能性　鎌倉孝夫　月刊国際労働運動　313　97.10
在日朝鮮人女性活動家朴静賢とその周辺　金　栄　在日朝鮮人史研究　27　97.９
ベンヤミン・ノート（１）　多木浩二　思想　880　97.10
大連立の市政と社民党の主体性　クリスティーネ・ヘルマン　進歩と改革　550　97.10
新段階に入った欧州の社会民主主義　柴山健太郎　賃金と社会保障　1209　97.9.上旬

イギリス　ブレアー新政権の成立と政策	吉瀬征輔	連合総研レポートＤＩＯ	107	97.９
現代社会主義運動の経験を批判的に継承するために（２）	植村　邦	労働運動研究	336	97.10
減速し始めたベトナム経済と労働者・国民の状態	小林由知	労働総研ニュース	90	97.９

89．諸社会運動史

毛沢東時代の廃娼運動	林　紅	愛知大学国際問題研究所紀要	108	97.９
八・一五解放前の在日朝鮮人活動家について	朴　慶植	アジア問題研究所報	12	97.９
在日朝鮮人社会活動家略伝（６）	朴　慶植	アジア問題研究所報	12	97.９
新聞単一の結成と２・１スト（３）	川添隆行	大原社会問題研究所雑誌	467	97.10
賀川豊彦と「新川」（１５）	布川　弘	月刊部落問題	249	97.９
一九二〇年代における在日朝鮮人民族協同戦線運動	李　榮柱	在日朝鮮人史研究	27	97.９
東アジアのアナキズムとナショナリズム（７）	ジョン・クランプ	リベルテール	28-8	97.10
環境で手を組むことは世界的にみても画期的なこと	須田春海	連合	10-6	97.９
＊沖縄	沖縄解放祖国復帰促進懇談会編	刀江書院	A5.353	63.４
＊Ａ～やん！Ｅ～じゃない！教師と生徒の恋	池田高校大今教諭不当処分撤回をすすめる会		A5.157	85.12
＊中国からの子どもたちの教育保障のために		大阪府教職員組合	B5.22	94.９
＊人種差別撤廃条約と反差別の闘い		反差別国際運動日本委員会	A5.183	95.９
＊大老女－関久子さん	藤岡たみえ編	伊藤えり子	A5.72	96.10
＊核兵器廃絶への道	今井隆吉他	世界平和研究所	A4.31	96.３
＊東京都福祉事業協会七十五年史	東京都福祉事業協会七十五年史刊行委員会編	東京都福祉事業協会	A5.817	96.３
＊ヒロシマへの手紙	新聞労連	中国新聞労働組合	B5.158	96.８
＊わたしたちはあゆみつづける１９９７	日本母親大会実行委員会		A5.264	97.
＊日本女性運動資料集成　第８巻	鈴木裕子編・解説	不二出版	A5.766	97.10
＊反原発運動マップ	反原発運動全国連絡会編	緑風出版	A5.316	97.10
＊荒野に叫ぶ声　新版	雫石とみ	社会評論社	B6.305	97.11
＊個性と生きる力を育てる教育改革を		大阪府教職員組合	A4.86	97.５
＊香川農民運動の研究	山本　繁	かもがわ出版	A5.412	97.６
＊ドイツ反戦・反ファシズム小説研究	高村　宏	創樹社	A5.573	97.６
＊ヤマは消えても	木村英昭	葦書房	B5.129	97.６
＊フェミニズムと戦争　新版	鈴木裕子	マルジュ社	B6.229	97.８
＊水源を守る市民運動	木戸田四郎	ぺりかん社	B6.201	97.９
＊水俣病裁判	水俣病被害者・弁護団全国連絡会議編	かもがわ出版	A5.356	97.９

法政大学大原社会問題研究所

所　　報

（1997.12.1～12.31）

□刊行物

『大原社会問題研究所雑誌』470号（1998年１月号）
『新着図書目録』177号（1997年12月１日発行）

□図書受入

	和　書	洋　書	計
購　入	40	28	68
受　贈	95	4	99
合　計	135	32	167

□閲覧サービス

閲　覧
　開館日数　　21日
　閲覧人員　　55名
　貸出図書　　91冊
コピーサービス
　学　外　　25件　　2503枚
　学　内　　12件　　484枚

日　　誌

２日　学術情報センター・シンポジウム（於：お茶の水女子大学，奈良明弘出席）
５日　鈴木徹三氏（法政大学名誉教授）より鈴木茂三郎関係資料受贈（段ボール12箱）
９日　私立大学図書館協会レファレンス分科会（於：共立女子大学神田キャンパス，遊座圭子出席）
10日　第８回運営委員会
　議題①諸報告
　　②明年度人事について
　　③大原社会問題研究所規程などの改定について
　　④研究員総会について
　　⑤その他
13日　加齢過程における福祉研究会
　報告者　信川益明（杏林大学医学部医療科学教室助教授）
　テーマ　「地域医療の現状と課題」
16日　事務会議
17日　第８回研究員会議
　月例研究会
　報告者　水野谷武志，小関隆志，横関至　松尾純子，武内砂由美，福田富夫
　テーマ　「『日本労働年鑑』第67集について」
25日　来所：エノ・ベルント（立命館大学経営学部助教授）

大原社会問題研究所雑誌　No.473（1998年４月号）
1998年４月25日発行
定価 1,000円（本体952円），年間購読料12,000円

編集人　早川征一郎
発行人　法政大学大原社会問題研究所
　所長　早川征一郎
　〒194-0298 東京都町田市相原町 4342
　電話 0427（83）2307